別記第１号様式

**令和６年度継続申請用**

**麻薬　研究　者免許申請書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 麻薬業務所 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 麻薬施用者又は麻薬研究者にあっては従として診療又は研究に従事する麻薬診療施設又は麻薬研究施設 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 許可又は免許の番号 | 種別第 号 | 許可又は免許の年月日 | 　　年　　月　　日 |
| 申請者の欠格条項 | (1)法第51条第1項の規定により免許を取り消されたこと。 |  |
| (2)罰金以上の刑に処せられたこと。 |  |
| (3)医事又は薬事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと。 |  |
| (4)暴力団員又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者。 |  |
| (5)暴力団員等がその事業活動を支配する者。 |  |
| 備　　　　　考 | １　新規 ２継続（麻薬免許番号　　　　　号） |
| 　上記のとおり、免許を受けたいので申請します。　　　　　　年　　　月　　　日 住　所 氏　名　福岡県知事　　　　　殿 |

（注　意）

（１）　用紙の大きさは、日本産業規格A４とする。

（２）　許可又は免許の番号欄には、麻薬営業者の免許の申請であるときは、薬事　　　法の規定による許可証の番号を、麻薬施用者又は麻薬管理者の免許の申請で　　　あるときは、医師、歯科医師、獣医師又は薬剤師の免許の登録番号を記載す　　　ること。

（３）　欠格条項の（１）欄から（５）欄までには、当該事実がないときは「なし」　　　と記載し、当該事実があるときは、（１）欄にあつてはその理由及び年月日　　　を、（２）欄にあつてはその罪、刑、刑の確定年月日及びその執行を終わり、　　　又は執行を受けることがなくなつた場合はその年月日を、（３）欄及び（４）欄にあつてはその違反の事実及び年月日を記載すること。

（４）　欠格条項の（４）における「暴力団員」とは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第２条第６号に規定する者であること。

（５）　欠格条項の（５）における「暴力団員等」とは、欠格条項（４）に該当する者であること。

診　断　書

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 | 　　　　　　 年　　　月　　　日 | 年　令 | 才 |
| 上記の者について、下記のとおり診断します。１　精神機能　　精神機能の障害　　□　明らかに該当なし　　　□　専門家による判断が必要　　　　専門家による判断が必要な場合において診断名及び現に受けている治療の内容並びに　現在の状況（できるだけ具体的に）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２　麻薬中毒者又は覚醒剤の中毒者　　　　□　該当なし　　　□ 該当あり |
| 診断年月日 | 　　　　年　　月　　日 | 　※詳細については別紙も可 |
| 医　　　師 | 病院、診療所又は介護老人保健施設等の名称、所在地 |  ＴＥＬ |
| 氏　　　名 |  印  |

|  |
| --- |
|  　免許証の照合欄（新規で原本提示の場合のみ） 免許の番号及び年月日については、原本と相違ありません。 　　　　　年　　　月　　　日　保健（福祉（環境）事務）所係員　　職名 　　　　　　　　　　　　　　　 　　氏名　　　　　　　　　　　　　 |

※研究同意書の記載例

　 年　 月　 日

研究同意書

福岡県知事 殿

麻薬研究施設の設置者名 設置者印

（又は施設長名）　（又は施設長印）

○○○○（研究者氏名）が、▲▲▲▲（研究施設名）において、研究計画書のとおり研究を行うことに同意します。